



2024年4月22日

各位

上場会社名 東海エレクトロニクス株式会社
代表者 代表取締役社長 大倉 慎
(コード番号 8071)
問合せ先責任者 管理本部本部長 谷 徹雄
(TEL 052-261-3211)

特別損失の計上および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社グループは、2024年3月期において、下記の通り特別損失を見込むとともに、2023年4月27日に公表いたしました通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 特別損失の計上について

当社グループは、収益性の低下が見込まれる固定資産において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、2020年4月に半導体製品の販売事業を譲受けた際に計上したのれん及びその他の資産の未償却額338百万円について減損損失の計上を見込んでおります。

2. 通期連結業績予想の修正について

(1). 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 65,000	百万円 1,600	百万円 1,590	百万円 1,000	円 銭 475.89
今回修正予想(B)	60,800	1,600	1,650	505	239.15
増減額(B-A)	△4,200	—	60	△495	—
増減率(%)	△6.5	—	3.8	△49.5	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	64,495	1,532	1,605	1,042	496.02

(2). 修正の理由

売上高につきましては、中国において不動産市況の停滞に伴う景気の悪化により、自動車の販売不振に加え設備投資が減少し、自動車分野向け及びFA・工作機械分野向けともに低調な推移となった結果、当初予想を下回る見込みとなりました。損益面においては、売上高減少となるものの収益率改善により営業利益、経常利益ともに前回発表予想と同水準となる見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、特別損失として減損損失の計上に加えて、繰延税金資産の一部取り崩しに伴う法人税等調整額の計上により、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

※上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上